

教団新報

定価 1部140円(本体133円+共200円)
予約購読料 1年分 千共 5,000円
紙代のみ 3,500円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
FAX03(3207)3918
発行人 長崎 哲夫
編集主筆 渡邊 義彦
印刷所 株式会社きかんし

第38回 日本基督教団総会

伝道する
教団の建設 ▶▶ 「伝道に燃える教団」へ

三役の抱負・祈り

公同教会としての合同教会の伝道推進

課題は伝道協力

石橋秀雄議長



「公同教会」であることが忘れられ、結果として、「何を伝道するのか」というところが曖昧にされ、教会に与えられている命と御言葉の力を失い、教会が弱体化している。教会が弱体化して来ましたが、この歴史を真摯に、また、痛みを持って受け止めるを得ません。

1. 聖なる公同教会

第38総会議長報告で「主の御体なる聖なる公同教会としての合同教会の伝道の推進」ということを訴えました。

「伝道する教団の建設」とは「主の御体なる聖なる公同教会」を建設して行くことです。この教会の建設こそが伝道です。

教会会議として整えられるため

雲然俊美書記



て、石橋議長と伊藤副議長からの推薦の後、議場の承認をいただき、教団書記として二期目の働きを担わせていただくことになりました。

二期目の働きとして、第38回教団総会において

不慣れなことが多く、これまで教団の責任を担って来

え、教団の教会の秩序の回復を図って行きたいと願っています。

3. 東日本大震災への取り組み

東日本大震災は初動から

教団財政全体に目配りして

伊藤瑞男副議長



た。その生活から新たな、大きな動きの場を引き出されたという思いです。

第38回教団総会において

という願いを持っていました。それゆえ、そのような私を、主が用いてくださるならば、恐れつつ、喜んで務めたいと思います。

71歳を過ぎからは、教会に仕えること他に、自由な自分の時間を増やしてきました。いわば、半ば引退の生活に入っています。

副議長ですので、当然のことながら、議長を支えること、三役・執行部の良いチームを共に作って、動きや

いと思っています。

それと共に、常議員会および教団総会が、その運営においても、また内容においても、教会会議としてふさわしく整えられるために力を尽くしたいと思いま

す。

教会会議としてふさわしい姿とは、それぞれの会議において出席している一人ひとりが、クリストクラシ

ー(キリストのご支配)の実現のために、主なる神さ

中・長期への取り組みへ移行します。教会を通しての人道支援を今後どのように取り組むべきか、原発事故にともなう放射能汚染に対して、教団がなすべきことは何か、原発関連議案が常議員会付託となりました。常議員会での議論を含め、教団の再建・復興を果たしていきましよう。

すべき事について協議し、決定していきたいと考えています。

会堂・牧師館の再建と復興が本格的に進められま

す。

共に祈り、献げ、伝道の拠点としての教会堂・牧師館の再建・復興を果たして

すくしたいと思っています。

私は、この4年間予算決算委員長として財政面から教団を見てきました。教団

だけを見ていてはその全体像はつかめません。その3億円の予算規模は、この世に見れば、小さなもの

です。しかし、そのお金が代表的に表している教団全体の動きは、とても大きなものです。なぜなら、経常会計の周りには、救援対策本部会計など多くの特別会計、収益事業会計、年金局、出版局、各センターの会計

に、私たちは苦慮しながら

まのまの祈りの内に

尋ね求めつつ、お互いに相手の意見を真摯に聞き合

い、協議し、教憲・教規の規定に則って決定をする会議であります。

書記として、そのように

会議を整え、保ちたいと思

っています。そのため、教団の様々な決定や、諸活動において、信仰職制的な筋道がきちんと整えられることを願っております。

このことのためには、何よりも全国募金の達成が大きな課題であります。被災

共に祈り、支えよう！
「東日本大震災救援募金のお願い」
教会の再建・補修、地域の復興・支援に向けての具体的な取組のため、「東日本大震災救援募金」にご協力下さい。
被災地での活動はまだ続きます。教会復興と被災地での活動支援のために、
クリスマス献金は救援対策本部へ。お待ちしております。
目標額 10億円(国内のみ)
期間 2011.7.1～2015.3.31
振替番号 00110-6-639331
加入者名 日本基督教団東日本大震災救援募金
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-31
2012年12月
教団救援対策本部長 石橋秀雄

各地の宣教師の働きを報告

第5回世界宣教委員会

第37総会期第5回世界宣教委員会が9月24日、教団会議室で開かれた。加藤誠担当幹事より報告を聞き、宣教の現状や見通しについて課題を分かち合った。

(1)ボリビアのラ・クロリア教会に赴任する知花スガ子宣教師の派遣式を6月25日シロアム教会で行い、カナダのバンクーバー日系人合同教会に赴任する坐間豊宣教師の派遣式を8月27日教団会議室で行い、祈りと共に送り出した。(2)次に世界各地の日本語教会の現状を確認した。米国のウェスレー合同メソジスト教会はフルタイム牧師の維持が困難になりつつあること、アルゼンチンの在亜・キリスト福音公同教会は谷智恵子さんの亡くなった後、殆どの会員が高齢で県外に在住

しており、全体をまとめる力なく、教会の消滅やむなきこと、マレーシアのクアラルンプール日本語キリスト者集会(KLIJCF)は牧会ボランティアに紹介した相浦和生牧師の働きが現地で大変喜ばれ、恵子夫人もオルガン奉仕などのよい働きをしたこと他、ベトナムのハノイ日本人クリスチャン集会での説教奉仕をしたこと、ウィーンやロンドンの日本語教会から宣教師派遣の依頼があるが、生活を支えられる体制ではないこと、などの状況を聞いた。

CFへの牧会ボランティア紹介に関して、2012年10月から12月11日まで、藤本治祥教師(81歳、ロサンゼルス在住)を紹介すること、それ以降について検討を続けることを確認した。退任宣教師の帰国報告を聞き協議の時を持った。小海光宣教師は、ニューヨークのオーシャンサイド・フアースト合同メソジスト教会教師としての働きを終

え、合同メソジスト教会からの派遣宣教師として、南山にあるウェスレー・セクター主事として赴任した。アメリカの教会の牧会経験や今後日本だけでなくアジアの女性と青年のための宣教の働きが期待されていることについて、語り合った。

また、インドネシアのジャカルタ日本語キリスト教会で6年余にわたる奉仕を(秋山徹報)

終えた松本章宏宣教師夫妻の報告を聞いた。海外の日本人教会には特別な宣教の機会が開かれていること、また、退任後、ヨーロッパの日本人教会を巡回したことで、ドバイやエルサレムでも日本人教会を立ち上げたことなどの話を聞いた。さらにアジアの教会に奉仕したいとの志が述べられ、委員一同励まされた。

国内募金 4 億円超

教団救援対策本部第16、17回会議

9月28日、教団会議室にて、教団救援対策本部第16回会議を開催した。

まず、9月28日現在の国内募金総額が4億408万8,988円と、4億円を超えたことが感謝をもって報告された。また、海外からの献金は2億2,847万6,685円と、今回も動きがないことが報告された。

次に、救援対策室会議報告として、飯島信救援担当幹事の活動状況や、ハートフル遠野などの今後の救援活動のあり方について検討したことが報告された。

また、被災教会からの報告として、奥羽教区からは、千既教会が会堂建築工事の起工式を行ったことなど、東北教区からは、会堂・牧師館再建支援申請の状況やボランティアの動向など、関東教区からは被災教会において会堂・牧師館再建計画が進み、教区との折衝に入っていることなどが報告された。

審議事項においては、先ず、教団救援対策本部が責任をもつプロジェクトについて検討し、仙台エマオと石巻エマオについては活動を継続すること、ハートフル遠野の活動やこひつじキヤンプについては、活動を継続するか否かを今後検討することとした。

10月15日、教団会議室にて、教団救援対策本部第17回会議を開催した。

先ず、10月9日現在の国内募金総額が4億1,157万8,901円(前月からおよそ700万円の増、海外からの献金が2億2,847万6,685円(前月と同じ)となっていることが感謝と共に報告された。

次に、救援対策室から、会堂・牧師館再建支援申請を

↑↑↑↑↑↑↑↑

審議事項においては、会堂牧師館再建・復興に関して、被災教会から当該教区を通して提出された申請を

《第38回教団総会》
《時間切れ廃案》
34.「合同のとらえなおしと実質化」に関する件
35. 同性愛者をはじめとするセクシュアルマイノリティ差別問題に関する件
36. 聖餐のあり方について慎重かつ十分に論議する場を教団内に設置する件
37. 教区から教団総会に出された議案を、教団総会は事前整理なく、議案として扱うことを教団総会に求める件
38. 北村慈郎教師の戒規免職処分を撤回し、当該処分が付随する不利益処分を是正する件
39. 日本基督教団と沖縄キリスト教団との「合同のとらえなおしと実質化」特設委員会」を設置する件
40. 日本基督教団が沖縄教区(沖縄キリスト教団)に謝罪する件
41. 「教憲」前文並びに「日本基督教団成立の沿革」を加筆修正する件
42. 教団総会議案に関する件
43. 北村慈郎教師戒規免職処分に関わった教師委員および審判委員に謝罪を求める件
44. 国旗国歌の強制に反対する声明に関する件
45. 教憲教規に違反するかどうか、それを無効とすべきか否かを判断する事項は、教規においては教団総会の処理すべき事項とされており、議案整理委員会にその権限がないことを確認する件



松本章宏宣教師による報告を聞く

また、教団会計監査委員から『東日本大震災救援対策本部』に関する提案(その2)が届いている(8月27日付)ことが報告された。その主な内容は、海外募金の呼びかけと使途に関し

た幼稚園・保育園の職員へのお見舞金といったことについては、今後個々に検討し、対応することとした。

続いて、会堂・牧師館再建復興支援・貸付に関して審議し、各教区を通して出された申請に基づいて、千

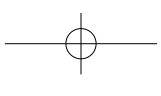
10月15日、教団会議室にて、教団救援対策本部第17回会議を開催した。

先ず、10月9日現在の国内募金総額が4億1,157万8,901円(前月からおよそ700万円の増、海外からの献金が2億2,847万6,685円(前月と同じ)となっていることが感謝と共に報告された。

次に、救援対策室から、会堂・牧師館再建支援申請を

《第38回教団総会》
《時間切れ廃案》
34.「合同のとらえなおしと実質化」に関する件
35. 同性愛者をはじめとするセクシュアルマイノリティ差別問題に関する件
36. 聖餐のあり方について慎重かつ十分に論議する場を教団内に設置する件
37. 教区から教団総会に出された議案を、教団総会は事前整理なく、議案として扱うことを教団総会に求める件
38. 北村慈郎教師の戒規免職処分を撤回し、当該処分が付随する不利益処分を是正する件
39. 日本基督教団と沖縄キリスト教団との「合同のとらえなおしと実質化」特設委員会」を設置する件
40. 日本基督教団が沖縄教区(沖縄キリスト教団)に謝罪する件
41. 「教憲」前文並びに「日本基督教団成立の沿革」を加筆修正する件
42. 教団総会議案に関する件
43. 北村慈郎教師戒規免職処分に関わった教師委員および審判委員に謝罪を求める件
44. 国旗国歌の強制に反対する声明に関する件
45. 教憲教規に違反するかどうか、それを無効とすべきか否かを判断する事項は、教規においては教団総会の処理すべき事項とされており、議案整理委員会にその権限がないことを確認する件

21. 2013年度教団歳入歳出原予算に関する件
22. 2010年度出版局決算承認に関する件
23. 2011年度出版局決算承認に関する件
24. 2012年度出版局決算承認に関する件
25. 2011年度金局決算承認に関する件
26. 2012年度金局決算承認に関する件
27. 2013年度年金局財務計画承認に関する件
28. 2013年度年金局財務計画承認に関する件
29. 2012年度教団歳入歳出実行予算に関する件
30. 2013年度教団歳入歳出原予算に関する件
31. 日本基督教団として脱原発への働きに参与することを確認する件
32. 第38回日本基督教団総会議事録承認に関する件
33. 2012年度部落解放センター予算に関する件
34. 日本伝道の推進と教団の教師養成の重要性をふまえ、教団と東京神学大学との関係を回復する件
35. 「沖縄宣教連帯金」減額分返金の件
36. 「沖縄宣教連帯金」減額分返金の件
37. 常議員の選挙方法に関する件
38. 出版局理事・監事承認に関する件
39. 年金局理事・監事承認に関する件
40. 部落解放センター運営委員選任に関する件
41. 宣教師研究所委員選任に関する件
42. 教団関係学校及び関係団体理事・評議員等推薦に関する件
43. 「信仰告白」と「教憲・教規」における洗礼と聖餐の(一体性と秩序)とを確認する件
44. 教規施行細則変更に関する件
45. 上関原発建設計画の白紙撤回と既存原発の即時廃止を日本政府に求める件
46. 日本基督教団として脱原発への働きに参与することを確認する件
47. 第38回日本基督教団総会議事録承認に関する件
48. 2012年度部落解放センター予算に関する件
49. 日本伝道の推進と教団の教師養成の重要性をふまえ、教団と東京神学大学との関係を回復する件
50. 「沖縄宣教連帯金」減額分返金の件
51. 常議員の選挙方法に関する件
52. 出版局理事・監事承認に関する件
53. 年金局理事・監事承認に関する件
54. 部落解放センター運営委員選任に関する件
55. 宣教師研究所委員選任に関する件
56. 教団関係学校及び関係団体理事・評議員等推薦に関する件
57. 「信仰告白」と「教憲・教規」における洗礼と聖餐の(一体性と秩序)とを確認する件
58. 教規施行細則変更に関する件
59. 上関原発建設計画の白紙撤回と既存原発の即時廃止を日本政府に求める件
60. 日本基督教団として脱原発への働きに参与することを確認する件
61. 第38回日本基督教団総会議事録承認に関する件



大韓イエス教長老会参加者を加え開催 統一原理問題全国連絡会

去る9月6日と7日の両日、教団会議室で統一原理問題全国連絡会が開催された。参加者は各教区の代表、韓国から大韓イエス教長老会からの17名、通訳の在日大韓基督教会と日本聖公会からの参加者を含む50余名であった。会は代表世話人の張田眞宣委員長による



中西尋子氏による講演

今年8月の韓国での「生活苦のため：日本人妻が韓国人夫を殺害」事件の背景に合同結婚式で渡韓した多くの日本人女性たちに共通する生活実態があると考えられる。韓国には約7,000人の韓日祝福女性が存在する。統一協会が韓日祝福を本格的に開始した1988年の韓日1,526組と日韓1,526組をはじめ、1992年の3万組、1995年の36万組がある。これらの祝福による在韓日本人女性の現地調査をした中西氏の報告は深刻なものであった。

9月24日と26日、第37総会期第6回社会委員会が開催された。24日と25日は、沖縄フィールドワークを行った。ひめゆり平和記念資料館、佐喜真美術館を訪れ、沖縄の人々の心に刻まれている戦争の記憶を辿った。また、オスプレイが配備される直前の普天間飛行場を訪れ、民家に隣接する基地の現実を見ることができた。その後、嘉手納基地、辺野古を

沖縄フィールドワーク実施

第6回社会委員会

訪れ、それぞれの委員がこれらの課題を捉える機会となった。道すがら、沖縄出身の芳澤信委員との会話の端々にも、東京で開催される委員会では感じ取ることのできない、沖縄の思いが伝わってきた。

26日は、真和志教会において、委員会として処理すべき事項について協議を行った。芳澤委員の司式による



沖縄戦終焉の地、
平和祈念公園(糸満市)にて

消息

新原 迪氏 (隠退教師)



12年9月20日逝去、84歳。香川県に生まれる。'64年日本聖書神学校を卒業。同年浅草教会に赴任、波浮教会を経て'81年より'98年まで小石川白山教会を牧会し、隠退した。遺族は妻・新原米子さん。



吉住英和氏 (無任所教師)

12年9月26日逝去、80歳。三重県に生まれる。'58年同志社大学神学部を卒業、'70年より'99年まで大阪女学院に勤める。その間'83年より'89年まで西大和教会を牧会し、'91年より能登川教会の代務を務める。遺族は息・吉住俊之さん。

事務局報

教師異動

ホリビラ福音メソジスト教会
→ クロリア教会

就(外)知花スガ子

美称 辞(代)徳外和祐

就(兼主)徳外和祐

お詫び・訂正

新報4761号事務局報欄、「池袋西就(担)長尾厚志を長尾有起にお詫びして訂正いたします。」

社会事業奨励日メッセージ

今年も12月第一主日の「キリスト教社会事業を覚えて祈る日」を迎えます。日本全国に、多くの働き人が散らされています。十分に光の当たっていないところには、さらに光を当てようとしているわたしたちの仲間がいます。継続が大事な福祉を、心を込めてこれからも続けようとする仲間がいます。そして東日本大震災の中で、心のこもった福祉を実践しようという心にかけている仲間がいます。祈りをあわせて支えたいと思います。

日本における社会福祉の根柢となるものは日本国憲法第25条です。「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を

わたしたちの日本社会に社会福祉が体系的に入ってきたのは、プロテスタントのキリスト教が伝えられてからです。また、心のこもった福祉を実践しようという心がけてきたのも、キリスト教社会福祉事業でした。

実際の働きがあります。祈りをあわせて、支えたいと思います。

2012年12月2日

第37総会期日本基督教団社会委員会 委員長 釜士達雄

「改訂宣教基礎理論」検討継続

第9回宣教研究所委員会

第37総会期第9回宣教研究所委員会が9月27日に開催された。

「改訂宣教基礎理論」第一草案を、常設委員会、及び常設専門委員会に配付して確認を依頼し、意見を文書で出してもらった。

しかしながら、それらの意見を吟味して修正に反映させるまでの作業を本委員

会では行うことはできず、意見を分類し、次期委員会に引き継ぐ作業をするにとどまった。その分類は以下の項目による。

①1963年の「宣教基礎理論」に対する評価について。②「宣教基礎理論」作成の手續きについて。③基礎理論の体裁・形式について。④内容について。⑤

希望。さらに各教区に対する対応としては以下の通りである。

①第一次草案を各教区議長宛に送り、2013年3月末までに宣研宛に意見を送ってもらうこととする。②作成した意見の分類一覧を一緒に送る。③第一次草案の電子資料版を求める教

区にはPDF化したものを送る。次期委員会への申し送り事項については次のように決めた。

①『互いに支え合うために』各教区謝儀保障・教区互助制度資料集』については改訂の必要を認める。②「改訂宣教基礎理論」の作業を継続する。③万博・東神大・教師検定問題年表改訂の委嘱を継続する。その際、東京神学大学教授会宛に研究員の推薦を依頼する。(長谷川洋介報)

常議員(教職) プロフィール

- (1) 出身地
 - (2) 出身神学校
 - (3) 牧会歴
- 以下より選択して自由に
☆趣味
☆愛唱聖句(聖書箇所)・讃美歌
☆好きな食べ物・嫌いな食べ物
☆長所・短所

◎順不同

大村 栄



西東京教区
阿佐ヶ谷教会

けれど、「主の祈りの」、「国と力と栄」とは、限りなく汝のものなればなり」をいつも意識的に唱えています。
☆愛唱讃美歌はたくさんあるけど、たとえばI編303番「めぐみのみ誓い確かなれば、主よ、わが心に恐れあらじ」。

岡村 恒



大阪教区
大阪教会

☆趣味Ⅱ映画鑑賞、料理
☆愛唱聖句Ⅱヨハネによる福音書15章9節
☆愛唱讃美歌Ⅱ2編195番
☆好きな食べ物Ⅱうどん、ラザニヤ、アップルパイ
(1)徳島県
(2)東京神学大学
(3)長居伝道所、大阪教会、玉川平安教会、大阪教

岡本 知之



兵庫教区
西宮教会

☆趣味Ⅱ音楽鑑賞(ハッハ大好き)
☆愛唱聖句Ⅱルカによる福音書5章5節
☆愛唱讃美歌Ⅱ344番
☆食べ物Ⅱ好き嫌い無し
☆長所Ⅱ気の長いところ、短所Ⅱしゃべり過ぎるところ。
(1)大阪
(2)教師検定規則第3条6項による
(3)大和キリスト教会、西宮教会

長山 信夫



東京教区
銀座教会

0年に教会に遣わされました。教師検定試験は行われず、建物に日本基督教団死亡通告のビラが張られるなど惨憺たる状況でした。そのような中、教団再建の戦いを支えたのは、「麗しきは神の御殿、きよき愛の満てる宮よ、心は御神を慕いて燃え立つ」の讃美歌でした。

小橋 孝一



東京教区
新島教会

☆趣味Ⅱ歴史書(特に日本史)を乱読することだけ。
永年の乱読の一部を、最近「日本社会の宗教心(その基層と変遷)」としてまとめ、在日大韓基督教会との歴史共同研究会で発表させていただきました。

篠浦 千史



四国教区
さや教会

☆愛唱聖句Ⅱローマ12章15節
☆愛唱讃美歌Ⅱ讃美歌21・18番
☆好きな食べ物Ⅱ草加せんべい、嫌いな食べ物Ⅱレバーと原形を留めた鶏肉
☆長所Ⅱ人間が好き?なこと。初めてのひとでもすぐ話ができるようになること。短所Ⅱおせっかいなところ。
(1)松山
(2)東京神学大学
(3)三津教会伝道師を経て、開拓伝道、現在に至る。
☆趣味Ⅱ読書(特に推理小説)

菅原 力



東京教区
司町本郷教会

り、散歩すること(特に妻と一緒に目的なく歩くこと)。
☆好きな食べ物Ⅱうどん、そば、パスタ、焼きそば(こうして並べると麺類大好きだとあらためて実感する)。
幼稚園の子どもたちと食べるお弁当。
(1)名古屋市
(2)同志社大学
(3)沼田教会、高槻日吉台教会、弓町本郷教会
☆趣味Ⅱ読書、本屋めぐ

高橋 和人



東北教区
仙台東六番丁教会

紙一1章8・9節
☆愛唱讃美歌Ⅱ2編1番
☆抱負Ⅱ東日本大震災を通して与えられた課題に信仰を持って向き合うことができるようにしたい。被災教会と被災者への諸教会の支援により復興が力づけられていますことを感謝します。
(1)秋田県仙北市
(2)東京神学大学
(3)湯沢教会、仙台東六番丁教会
☆趣味Ⅱフルート
☆愛唱聖句Ⅱペトロの手

高橋 潤



中部教区
中京教会

☆愛唱聖句Ⅱマタイによる福音書4章4節
☆愛唱讃美歌Ⅱ352番
☆好きな食べ物Ⅱ堅いせんべい。嫌いな食べ物Ⅱは特にありません。
☆長所Ⅱお年寄りとの会話が好きなところ。短所Ⅱ自己表現が苦手なところ。
(1)東京
(2)東京神学大学
(3)静岡教会、蒲原教会、中京教会
☆趣味Ⅱ剣道

北 紀吉



東海教区
愛宕町教会

☆愛唱聖句Ⅱ詩編102編19節
☆愛唱讃美歌Ⅱ222番
☆食べ物Ⅱ好き嫌いⅡ特になし
☆長所・短所Ⅱ好き・嫌いが無いことが、長所であり短所。
(1)石川県金沢市
(2)東京神学大学
(3)茨木教会、清水教会、愛宕町教会
☆趣味Ⅱ自然に親しむこ

深谷 春男



関東教区
東京聖書学校吉川教会

☆愛唱讃美歌Ⅱ304番、聖歌292番
☆好きな食べ物Ⅱピザ、嫌いな食べ物Ⅱのびたラーメン
☆長所Ⅱどのような人とも友達になれる。短所Ⅱ内村鑑三とか詩編とか思い入れが激しい。
☆教団としては信仰告白を中心に据え、教派的伝統を尊重しつつ、協力して伝道する公同教会を目指したい。
(1)福島県
(2)東京神学大学
(3)赤羽教会、東京聖書学校吉川教会
☆趣味Ⅱ油絵
☆愛唱聖句Ⅱ恵みと慈しみはいつもわたしを追う。(詩編23編6節)

藤掛 順一



神奈川教区
横浜指路教会

かされないうようにしっかりと立ち、主の業に常に励みなさい。主に結ばれているならば自分たちの苦勞が決して無駄にならないことを、あなたがたは知っているはずだ(コリントの信徒への手紙一第15章58節)
☆愛唱讃美歌Ⅱ讃美歌21・441番 信仰をもいうわけですから、動

古屋 治雄



九州教区
福岡中部教会

☆趣味Ⅱスロージョギング、ドライブ、スポーツ観戦
☆愛唱聖句Ⅱヨハネによる福音書4章14節
☆愛唱讃美歌Ⅱ讃美歌21・392番
☆好きな食べ物Ⅱ味噌汁(具はなんでもよし)
(1)山梨県
(2)東京神学大学
(3)東中通教会、広島教会、柏教会、福岡中部教会

米倉 美佐男



北海教区
札幌教会

よって、何事でもすることが出来る(ピリピ人への手紙4章13節)
☆愛唱讃美歌Ⅱ310番、354番
☆好きな食べ物Ⅱたらこ・キムチ・くさや、嫌いな食べ物Ⅱ胡瓜・うなぎ
☆趣味Ⅱサッカー、釣り、落語、映画観賞
☆愛唱聖句Ⅱ「わたしを強くして下さい」
☆長所Ⅱやさしい、短所Ⅱ気が短い